



令和5年度予算が町議会3月定例会で可決されました。

本年度の一般会計の予算は144億5,789万円で、昨年度より3.1%増加しました。

歳入のうち、自ら確保できる町税などの収入(自主財源)の割合を47%、国・県からの補助金、町債(町の借金)など、他に依存する収入(依存財源)の割合を53%と見込んでおり、昨年度よりも自主財源の割合が増加しているものの、町の収入の半分以上を国・県や借金などに頼らざるをえない状況となっています。

歳出では、福祉に係る経費である民生費の割合が40%と最も大きく、次いで総務費、土木費の順に大きくなっています。

令和3年度から5か年で始動した「長与町第10次総合計画」を指針として「子育て」「教育」「健康づくり」「遊び心」をテーマに掲げ、引続き子育て支援体制の充実を図るとともに、図書館と健康センターの複合施設整備などの建設事業にも重点的に予算を配分しています。

一般会計

144億5,789万円

自主財源 47%
(昨年度比+1%)

依存財源 53%
(昨年度比△1%)

特別会計

特定の事業を行うため一般会計とは経理を別にして設けているもので、町には右の事業があります。

会計名	予算額
土地区画整理事業特別会計	10億9,082万円
国民健康保険特別会計	41億2,444万円
後期高齢者医療特別会計	6億3,025万円
介護保険特別会計	
保険事業勘定	28億9,301万円
介護サービス事業勘定	2,780万円

企業会計

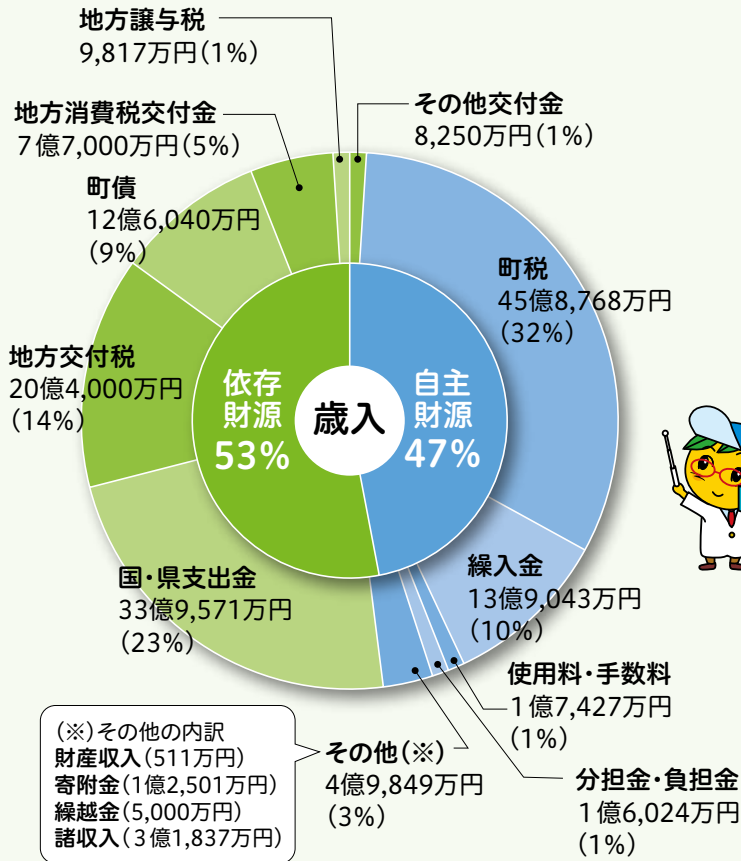
民間の事業と同じようにその事業によって得られる収入で支出をまかなう独立採算を原則としていて、町には水道事業と下水道事業があります。

水道事業

	収入	支出
収益的収支 ※主に維持管理関係	7億9,793万円 (内料金 6億9,231万円)	7億3,435万円
資本的収支 ※主に設備投資関係	5億3,998万円	6億9,528万円

下水道事業

	収入	支出
収益的収支 ※主に維持管理関係	9億9,605万円 (内使用料 6億6,945万円)	9億3,737万円
資本的収支 ※主に設備投資関係	3億4,239万円	5億9,998万円

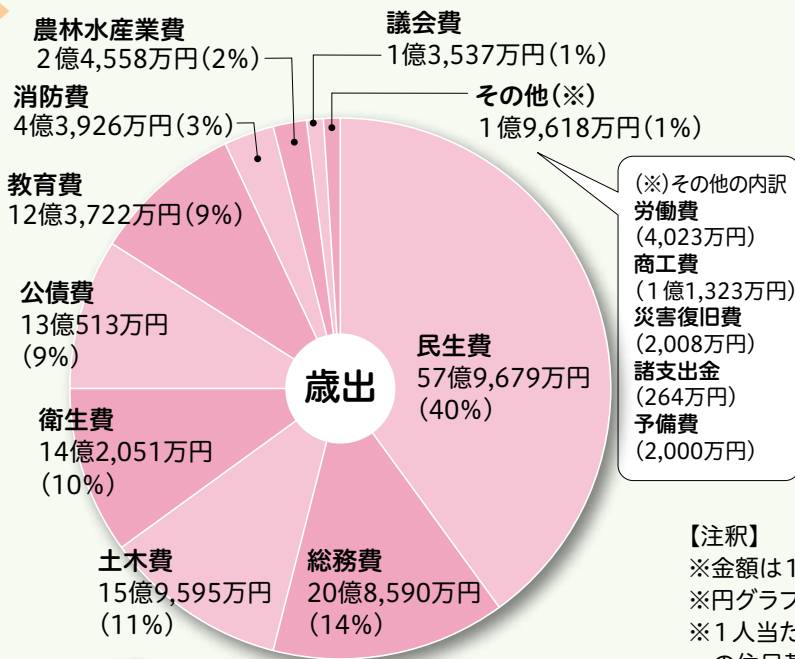


町税の内訳

種類	予算額	割合
町民税	23億3,219万円	16%
固定資産税	15億9,201万円	11%
都市計画税	3億1,056万円	2%
町たばこ税	2億3,200万円	2%
軽自動車税	1億2,079万円	1%
入湯税	13万円	-

町税	町が課税し徴収する税金
地方交付税	全国の市町村が同水準の行政事務を行えるよう国から交付されるお金
国・県支出金	国や県からの補助金や委託金
分担金・負担金	町の事業に対し利益を受ける人などから徴収するお金
線入金	基金(町の貯金)の取崩しや他会計から受け入れる資金
町債	町の借入金

議会費	議会運営費など
総務費	選挙、戸籍、徴税、広報、統計、監査費など
民生費	社会福祉、児童福祉、保育所、老人福祉費など
衛生費	健康増進、環境衛生、ごみ関係経費など
農林水産業費	農業委員会、農業振興、林業、水産業費など
土木費	道路、河川、港湾、都市計画、住宅経費など
消防費	消防、防災対策経費など
教育費	小学校、中学校、生涯学習、スポーツ関係経費など
公債費	町の借入金の返済



【注釈】

※金額は1万円未満を端数処理しています。
 ※円グラフの()は全体に対する割合です。
 ※1人当たりの町税負担額および支出額は令和5年2月末現在の住民基本台帳人口(40,290人)で計算しています。

